

2023年度日本パラ水泳通信総合記録会 チャレンジスイムフェス in SHIGA 要項

1. 目的

- ・登録選手のチャレンジする場を創設
- ・新規選手の発掘、またはパラ水泳の普及活動
- ・地域連盟同士の連携強化
- ・開催地域における、水泳競技団体等とのパラ水泳普及活動とネットワークづくり

2. 名称

2023年度日本パラ水泳通信総合記録会 チャレンジスイムフェス in SHIGA

3. 主催

チャレンジスイムフェス in SHIGA 実行委員会

4. 共催

一般社団法人 日本パラ水泳連盟 近畿身体障がい者水泳連盟

5. 協力（予定）

一般社団法人 日本知的障害者水泳連盟 中部障がい者水泳連盟

一般社団法人 滋賀県水泳連盟 滋賀県立障害者福祉センター

滋賀県パラスポーツ指導者協議会 びわこリハビリテーション専門職大学

6. 後援（予定）

一般社団法人 滋賀県障害者スポーツ協会

7. 日時

令和5年 8月 27日（日） 9：00～16：30

8. 場所

滋賀県立障害者福祉センター（滋賀県草津市笠山8丁目5-130）

9. 参加対象および参加制限

- ① 一般社団法人 日本パラ水泳連盟または一般社団法人 日本知的障害者水泳連盟の選手登録者
- ② 上記競技団体の、選手未登録者で、来年度に選手登録の意思のある者。
- ③ 上記①または②のいずれかの条件を満たす者は、1人2種目までエントリー可能とする。ただし、リレー種目は含まれない。

10. クラス分け

日本パラ水泳連盟登録者および次年度の登録希望者でJ-FCSクラス分けを受けられていない選手については、8月26日（土）に滋賀県立障害者福祉センターにて、クラス分けテストを実施する。

クラス分けの申込みは、申込み時に行うこととし、クラス分け実施の詳細は後日事務局から個別に連絡する。

1 1. 参加料および賛助会費

- ① 日本パラ水泳連盟または日本知的障害者連盟に選手登録をしている選手
1名につき 1, 0 0 0 円
- ② 上記連盟に選手登録をしていない選手 1名につき 1, 5 0 0 円
- ③ 知的障がいクラスの選手（S 1 4 / S B 1 4 / S M 1 4）は、通信記録会賛助会費として1名につき別途 1, 0 0 0 円を任意で納入することができる。尚、知的障がいクラスの選手については、当賛助会員の中から 1 5 -③（表彰）の順位付けが行われ、表彰の対象となる。また、日本パラ水泳連盟のランキングに記載される。
- ④ ただし、一旦納入された参加料および賛助会費の返金を行わない。

1 2. 参加申し込み方法 および 申込期間

「個人種目申込書」に必要事項を記入して近畿身体障がい者水泳連盟まで**郵送するか、メールで申込む**こと。身体クラスの選手と知的クラスの選手の申込用紙様式は異なるので、留意すること。また、団体に所属している選手は、所属団体を通して申し込むこと。

1) 登録団体提出書類

- ・団体申込一覧

※電子データもエクセルの申込様式を当連盟HPよりダウンロードして当連盟までメールで送信して下さい。

- ・個人種目申込書
- ・クラス分け申込書（身体障がい者の新規登録者及び要再テスト者のみ）

2) 個人登録者

- ・個人種目申込書
- ・クラス分け申込書（身体障がい者の新規登録者及び要再テスト者のみ）

3) 申込先

（郵送 7月28日消印有効）

〒590-0137 堺市南区城山台 5-1-2 ファインプラザ大阪 気付
チャレンジスイムフェス in SHIGA 実行委員会 宛

（メール 7月30日 23:59必着）

support@kparaswim.jp

4) 参加料振込先

郵便振替：近畿身体障がい者水泳連盟

記号 14140 番号 89414761

※入金された振込金受取書（振込明細書）を大会申込書に添付すること。

1 3. 競技規則

- ① 本記録会は J-FCS クラス分けにて実施する。
- ② 日本パラ水泳連盟競技規則（WPS 規則含）・日本水泳連盟競泳競技規則および本記録会申し合わせ事項による
- ③ 競技種目および競技順は下記 1 4 のとおりとする。

- ④ 水着については原則として FINA および WPS の規則に従うこと。
- ⑤ 日本パラ水泳連盟および日本知的障害者水泳連盟の選手登録者の記録については公認され、下記大会の対象記録となる。

・第40回日本パラ水泳選手権大会

14. 実施競技および競技方法

①150m個人メドレー男子	⑨50m平泳ぎ男子	⑰100m背泳ぎ女子	⑳25m背泳ぎ女子
②150m個人メドレー女子	⑩50m平泳ぎ女子	⑱100m平泳ぎ男子	㉑25m平泳ぎ男子
③200m個人メドレー男子	⑪50m自由形男子	㉒100m平泳ぎ女子	㉒25m平泳ぎ女子
④200m個人メドレー女子	⑫50m自由形女子	㉓100m自由形男子	㉓25m自由形男子
⑤50mバタフライ男子	⑬4×50mメドレーリレー	㉔100m自由形女子	㉔25m自由形女子
⑥50mバタフライ女子	⑭100mバタフライ男子	㉕25mバタフライ男子	㉕4×50mリレー
⑦50m背泳ぎ男子	⑮100mバタフライ女子	㉖25mバタフライ女子	
⑧50m背泳ぎ女子	⑯100m背泳ぎ男子	㉗25m背泳ぎ男子	

※申込状況により一部変更する場合がある。

※競技はエントリータイムでのタイムレースとする。

※進行の都合上、50m競技で7分、100m以上の競技で14分の制限タイムを設け、それを越えた場合は、競技を止めることができる。

[リレー種目について]

- ① リレー種目に出場できるのは9-①に定める競技団体の登録選手のみとする。
- ② 近畿・中部ブロック対抗ミックスリレーおよびミックスメドレーリレーを行う。各ブロック選抜で28ポイント・38ポイントで編成をする。選抜メンバーは、各連盟が参加者の中から指名する。
- ③ リレー種目は登録団体で編成することができる。区分は男子・女子・混合とし、競技は合同で行うこともある。

身体障がいクラス 28ポイント・38ポイント

知的障がいクラス

15. 表彰

- ① 表彰式は実施しない
- ② 参加者には記録証を発行する
- ③ 本記録会は、2023年度日本パラ水泳通信総合記録会の近畿・中部ブロック大会として実施し、マルチクラス方式による順位付けを行い、第40回日本パラ水泳選手権大会でマルチクラス1～3位には記念メダルを授与する。

16. 入場制限

競技エリアに入れる者は、選手と申請のあった介助者のみとする。ただし、タッピングで2名必要な場合は許可する。

17. 免責事項

参加者の体調管理は本人の責任とし、各自で十分留意すること。また、会場における事故等は応急処置のみ対応する。保険は各自加入のこと。

18. 連絡先

件名に「チャレンジスイムフェス in SHIGA」を明記の上、近畿身体障がい者水泳連盟事務局 (support@kparaswim.jp) まで。

会場となる滋賀県立障害者福祉センター他には連絡しないよう、お願いいたします。

19. その他

- ① 当日のスケジュールはエントリー確定後、近畿身体障がい者水泳連盟および中部障がい者水泳連盟ホームページに掲載をする。
- ② 監督者会議は行わない。必要事項は随時ホームページにて連絡を行うので、留意すること。
- ③ プログラムは作成しない。各自準備すること。
- ④ 今記録会で取得した個人情報、当記録会およびそれに附随する事業にのみ使用することとし、終了後には一定期間保管した後に速やかに個人情報を破棄することとする。
- ⑤ 本記録会における肖像権は(一社)日本パラ水泳連盟・近畿身体障がい者水泳連盟および中部障がい者水泳連盟に帰属する。本大会で連盟役員が撮影した画像を連盟ホームページやポスター等で使用する場合があります。
- ⑥ 宿泊は斡旋しない。



【近畿身体障がい者水泳連盟ホームページ】